

誰もが希望を持てる社会を実現！  
安心・安全に働ける環境整備と「底上げ」「底支え」「格差是正」で！

# 2021春季生活闘争ニュース



2021.3.2 第3号 発行責任者 連合北海道組織労働局

## 賃金改善、パート労働者等の均等待遇を求めて経済団体へ要請

連合北海道は3月2日、札幌市内で経済5団体（北海道経済連合会・北海道商工会議所連合会・北海道商工会連合会・北海道経済同友会・北海道中小企業団体連合会）に対して今春闘における連合の考え方を説明すると共に、賃金引き上げや雇用の安定・確保、長時間労働の是正をはじめとして、5分野36項目の実現を強く求めた。

連合北海道の杉山会長は、コロナ禍で特に派遣、有期、契約等の労働者は雇用と生活の危機に瀕していると指摘し、「働く者、生活者の命と暮らしを守るために各種給付金、支援金の継続・緩和が急務だ」と強調した。2021春季生活闘争では、「経済の回復・成長、組合員の暮らしや働きがいにつながるため、賃上げの流れを継続させ、すべての働く仲間の総合労働環境改善に向けて取り組む」と述べて、連合方針に理解を求めた。また、4月から中小企業にも「同一労働・同一賃金」が適用されることにふれ、春闘期前段で全道で実施した「社会的キャンペーン」で各地の経済団体へ要請をした際に、取り組みの遅れが危惧されたとして、ワークルールの遵守に向けた経済団体の引き続きの取り組みを要請した。



これに対して経済団体を代表して挨拶した北海道経済連合会の真弓会長は、賃金引き上げに関して、コロナ禍によって企業間の経営環境や収益の差がさらに顕著になっているとして、「まずは事業継続と雇用維持を最優先し、自社の実情に適した賃金決定を行う必要がある」などと、経団連の「2021年版経労委報告」と同様の考えを示した。



感染拡大防止のため人数を絞って実施した関係で非専従役員を代表して出席した森下副会長（運輸労連）は、4.5%9,500円の賃上げ、長時間労働の是正などの差別方針を説明するとともに、人手不足などの課題を報告し、「物流コストを削らずに、全産業平均になるよう適正な運賃を考慮し、労働の対価として働く者が納得できる賃上げを」と求めた。

この他、2月上旬に北海道大学の学生を対象に、一人暮らしの学生等に食の支援をと実施した「ほっかいどう若者応援プロジェクト」の意義や第1弾の取り組み経過を紹介し、今後、全道展開するにあたって、経済界の理解と協力を求めた。

今後、5日には北海道労働局へ要請の予定。

2021春季生活闘争・衆議院北海道2区補選・第49回衆議院選挙闘争勝利！

## 3.8全道総決起集会は【web開催】

本年の全道総決起集会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の徹底、並びに医療提供体制の状況に鑑み、開催形態を「web開催(YouTube 組織内限定公開)」としましたので、組合員の皆さんには視聴参加をお願いいたします。



■日 時／2021年3月8日(月)18時～18時30分

■開催形態／web開催 (YouTube 組織内限定公開)